



平成30年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年4月16日

上場会社名 株式会社マネーフォワード 上場取引所 東
 コード番号 3994 URL https://corp.moneyforward.com/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 辻 庸介
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員CFO (氏名) 金坂 直哉 TEL 03 (6453) 9160
 四半期報告書提出予定日 平成30年4月16日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家、証券アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年11月期第1四半期の連結業績（平成29年12月1日～平成30年2月28日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | EBITDA※ | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|--------------|-----|------|---------|---|------|---|------|---|------------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 30年11月期第1四半期 | 905 | 77.5 | △94 | — | △123 | — | △131 | — | △128 | — |
| 29年11月期第1四半期 | 510 | — | △559 | — | △562 | — | △563 | — | △565 | — |

(注) 包括利益 30年11月期第1四半期 △136百万円 (—%) 29年11月期第1四半期 △565百万円 (—%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|--------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 30年11月期第1四半期 | △6.68 | — |
| 29年11月期第1四半期 | △33.95 | — |

※EBITDA（営業利益＋減価償却費＋のれん償却額）

- (注) 1. 当社は、平成29年6月24日を効力発生日として当社普通株式1株を20株に分割しておりますので、「1株当たり四半期純利益」につきましては、当該分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。
 2. 「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | |
|--------------|-------|--|-------|--|--------|--|
| | 百万円 | | 百万円 | | % | |
| 30年11月期第1四半期 | 7,232 | | 3,951 | | 53.6 | |
| 29年11月期 | 7,397 | | 4,011 | | 54.0 | |

(参考) 自己資本 30年11月期第1四半期 3,876百万円 29年11月期 3,992百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|-------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 29年11月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 |
| 30年11月期 | — | — | — | — | — |
| 30年11月期（予想） | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成30年11月期の連結業績予想（平成29年12月1日～平成30年11月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|-------|-------|---|-------|---|-----------------|---|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 4,350 | 50.0 | △800 | — | △830 | — | △840 | — | △43.81 |
| | ～4,650 | ～60.4 | ～△500 | — | ～△530 | — | ～△540 | — | ～△28.16 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

(参考) EBITDA 平成30年11月通期（予想） △667百万円～△367百万円

平成30年11月期の連結業績予想については、レンジ形式により開示しております。なお、業績予想に関する事項は、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|-----------|-------------|-----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 30年11月期1Q | 19,228,000株 | 29年11月期 | 19,173,520株 |
| ② 期末自己株式数 | 30年11月期1Q | 一株 | 29年11月期 | 一株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 30年11月期1Q | 19,183,678株 | 29年11月期1Q | 16,661,700株 |

（注）当社は、平成29年6月24日を効力発生日として当社普通株式1株を20株に分割しておりますので、「期中平均株式数（四半期計）」につきましては、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法について）

当社は、平成30年4月16日に機関投資家及び証券アナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料は、当社ホームページに掲載します。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 3 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 3 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 4 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 4 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 5 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 6 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 6 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 6 |
| (セグメント情報等) | 6 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、国際情勢の不安定により先行きが不透明な状況が続きましたが、企業収益の回復や雇用・所得環境の改善傾向が継続するなど、政府による各種経済政策の効果を背景に緩やかな回復基調で推移致しました。

当社グループが属する国内のFintech市場におきましては、金融庁や経済産業省を中心とした、銀行法の改正、仮想通貨法の成立、電子帳簿保存法の改正・施行など、Fintechベンチャー企業を支援する法環境の整備、各金融機関・大手システムインテグレーターによる動きの活発化、さらには、Fintech市場における大型の資金調達事例が増加するなど、今後も成長が見込まれる市場として注目を集めております。

矢野経済研究所「2017FinTech市場の実態と展望」によれば、国内Fintech市場規模は2015年度の48億円から2021年度には808億円に達すると見込まれております。

また、クラウドサービスへの理解や、スマートフォン・タブレット端末の活用が進展を見せ、新しい形態・領域に対するITサービスの浸透が進んでまいりました。

このような環境において、当社グループは「お金を前へ。人生をもっと前へ。」というミッションの下、主に、自動家計簿・資産管理サービス『マネーフォワード』と、自動でオンラインバンキングなどから金融機関データの取得・仕訳を行うクラウド会計ソフト『MFクラウド会計・確定申告』を始めとする『MFクラウド』シリーズを運営してまいりました。

『マネーフォワード』では、金融関連サービスとのAPI連携の増加など引き続きユーザビリティの向上に注力するとともに、『マネーフォワードfor〇〇』や『通帳アプリ』など、金融機関のお客様に向けた便利なサービスの開発にも努めております。

一方で、『MFクラウド』シリーズにおいても、対応する金融関連サービスの増加や、法人向けインターネットバンキングとのAPI連携、給与計算・経費精算などの各種業務に対応した機能の拡充に注力するとともに、会計事務所への営業強化などに努めております。

また、個人向け自動貯金アプリ『SiraTama(しらたま)』、企業間後払い決済サービス『MF KESSAI』、自動記帳ソフト『STREAMED』、お金の相談窓口『mirai talk』を提供するなど、サービスラインの拡充に努めております。

さらに、将来を見据え、組織体制の強化のための人材採用や、プロモーション実施による広告宣伝等の先行投資を積極的に実施致しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の当社グループの業績は、売上高905,991千円（前年同四半期比77.5%増）、EBITDA（営業利益+減価償却費+のれん償却額）△94,138千円（前年同四半期は△559,417千円のEBITDA）、営業損失123,336千円（前年同四半期は562,121千円の営業損失）、経常損失131,829千円（前年同四半期は563,801千円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は128,160千円（前年同四半期は565,739千円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となっております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は5,885,905千円となり、前連結会計年度末に比べ309,351千円減少いたしました。これは主に現金及び預金が355,379千円減少したことによるものであります。固定資産は1,346,166千円となり、前連結会計年度末に比べ144,059千円増加いたしました。これは主に投資その他の資産が163,417千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、7,232,072千円となり、前連結会計年度末に比べ165,292千円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は1,390,811千円となり、前連結会計年度末に比べ39,811千円減少いたしました。これは主に買掛金が39,306千円減少したことによるものであります。固定負債は1,890,000千円となり、前連結会計年度末に比べ65,000千円減少いたしました。これは長期借入金金が65,000千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、3,280,811千円となり、前連結会計年度末に比べ104,811千円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は3,951,261千円となり、前連結会計年度末に比べ60,481千円減少いたしました。これは主に資本剰余金が776,717千円減少し、利益剰余金が656,277千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間における連結業績は、概ね当初計画どおり推移していることから、通期の業績予想については前回発表予想を修正しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成29年11月30日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成30年2月28日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 5,727,354 | 5,371,975 |
| 売掛金 | 347,897 | 336,479 |
| たな卸資産 | 7,498 | 8,390 |
| その他 | 116,236 | 172,032 |
| 貸倒引当金 | △3,729 | △2,971 |
| 流動資産合計 | 6,195,257 | 5,885,905 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 35,870 | 34,805 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 796,608 | 776,692 |
| その他 | 3,332 | 4,955 |
| 無形固定資産合計 | 799,941 | 781,647 |
| 投資その他の資産 | 366,295 | 529,713 |
| 固定資産合計 | 1,202,106 | 1,346,166 |
| 資産合計 | 7,397,364 | 7,232,072 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 87,071 | 47,765 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 310,000 | 310,000 |
| 未払金 | 179,918 | 195,560 |
| 未払費用 | 165,153 | 169,376 |
| 未払法人税等 | 23,880 | 7,317 |
| 前受収益 | 579,960 | 611,575 |
| その他 | 84,637 | 49,216 |
| 流動負債合計 | 1,430,622 | 1,390,811 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 1,955,000 | 1,890,000 |
| 固定負債合計 | 1,955,000 | 1,890,000 |
| 負債合計 | 3,385,622 | 3,280,811 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 3,350,697 | 3,359,491 |
| 資本剰余金 | 1,484,776 | 708,059 |
| 利益剰余金 | △842,814 | △186,537 |
| 株主資本合計 | 3,992,659 | 3,881,012 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | — | △4,740 |
| その他の包括利益累計額合計 | — | △4,740 |
| 新株予約権 | 17,583 | 62,134 |
| 非支配株主持分 | 1,500 | 12,854 |
| 純資産合計 | 4,011,742 | 3,951,261 |
| 負債純資産合計 | 7,397,364 | 7,232,072 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成28年12月1日 至平成29年2月28日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成29年12月1日 至平成30年2月28日) |
|---------------------|--|--|
| 売上高 | 510,278 | 905,991 |
| 売上原価 | 184,916 | 295,871 |
| 売上総利益 | 325,362 | 610,120 |
| 販売費及び一般管理費 | 887,484 | 733,457 |
| 営業損失(△) | △562,121 | △123,336 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 8 | 18 |
| その他 | 2 | 2 |
| 営業外収益合計 | 11 | 21 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 1,691 | 5,705 |
| 株式交付費 | — | 2,165 |
| その他 | 0 | 644 |
| 営業外費用合計 | 1,691 | 8,514 |
| 経常損失(△) | △563,801 | △131,829 |
| 特別利益 | | |
| 新株予約権戻入益 | — | 2,464 |
| 特別利益合計 | — | 2,464 |
| 税金等調整前四半期純損失(△) | △563,801 | △129,365 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,937 | 2,012 |
| 四半期純損失(△) | △565,739 | △131,378 |
| 非支配株主に帰属する四半期純損失(△) | — | △3,218 |
| 親会社株主に帰属する四半期純損失(△) | △565,739 | △128,160 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成28年12月1日 至平成29年2月28日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成29年12月1日 至平成30年2月28日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純損失(△) | △565,739 | △131,378 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | — | △4,740 |
| その他の包括利益合計 | — | △4,740 |
| 四半期包括利益 | △565,739 | △136,118 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △565,739 | △132,900 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | — | △3,218 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

株主資本の金額の著しい変動

当社は、平成30年2月26日開催の第6期定時株主総会において、欠損の填補を目的とする無償減資について承認決議され、平成30年2月26日に効力が発生しております。

これにより、当第1四半期連結累計期間において、資本剰余金が784,437千円減少し、利益剰余金が784,437千円増加しております。

(セグメント情報等)

当社グループは、プラットフォームサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。